

札幌芸術の森開園 40 周年記念　Flowering Garden

花と獣 いろとかたち 見どころガイド



どんな展覧会？

絵や彫刻などで動物や植物を表現した作品をつくる 22 組の作家が参加する展覧会です。自然とともに生きることや、生命と向き合うことをテーマにした作品が、芸術の森美術館や野外美術館、園内のいろいろな場所に展示されます。札幌芸術の森の自然を感じながら、アートと森のつながりを楽しめる展覧会です。

〈出品作家〉※ハロー！ミュージアムで見ることができる作家
石黒昭、猪熊佳子、岡田敦、河嶋淳司、木下めいこ、粂原愛、
佐藤正和重孝、澁谷俊彦、鈴木果澄、瀬戸優、高田洋三、田中福男、
土屋仁応、蜷川実花、藤戸竹喜



見どころポイント！

同じ動物や植物でも感じ方は人それぞれ！作家がどのような「いろ」や「かたち」で表現しているか注目してみてください。さらに、どんな素材からできているかも見どころです。もし自分が同じテーマで作品を作るなら、どうやって表現するか一緒に考えてみましょう！

3つのわざチャレンジ！





粂原愛《うたかたの庭》2018 年 岩絵具、顔料、膠、シナパネル、和紙

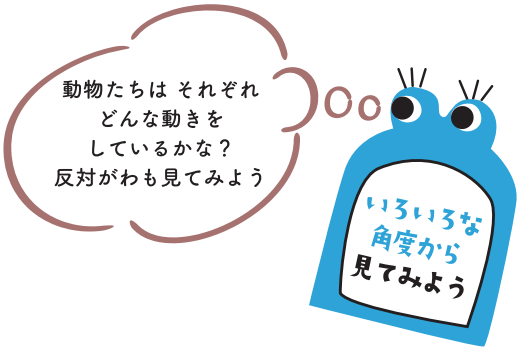


藤戸竹喜《鹿を襲う熊と狼》1978 年
クルミ　撮影：露口啓二





田中福男《Selfish-6.2【Core】》
2023 年 理化学ガラス　台：樟（くすのき）



※掲載画像は出品作品と異なる場合があります。